



山の天気と私の海外登山

～キリマンジャロ山行 他～

上田歳彦 豊川山岳会

NPO法人 ウェザーフロンティア東海

今日のお話

1. お天気編

- ・私と気象の関わり
- ・山の天気

2. 海外登山編

- ・アフリカ：キリマンジャロ山、ケニヤ山 1996年12月
- ・ヒマラヤトレッキング：アンナプルナBC 1998年 5月
- ・カナディアン・ロッキー：アッシニボイン山 2001年7月

<自己紹介> 上田歳彦

- ・ **1957年 奈良県生まれ**
- ・ 小学時代、近郊の低山 二上山で山歩き体験
- ・ 高校時代 一斉登山で大阪との県境の山、金剛山登山
- ・ 1974年 高校2年の修学旅行、春の黒部ダムで雪山に驚く
- ・ **1977年 大学入学 東北大学ワンダーフォーゲル部入部**
主に南東北の無雪期の山歩き
- ・ **1982年 3月 豊川山岳会に入会：四季を通じて日本アルプスを中心に登山**
- ・ 1994年10月 愛知県体山岳競技に審判として参加
- ・ **2008年10月 気象予報士資格取得（4回目の受験）愛知県山岳連盟や山岳団体で山岳気象講演**



二上山

海外登山

- ・ 初めての海外登山 アフリカ・キリマンジャロ山、ケニヤ山 1996年12月
- ・ ヒマラヤトレッキング：アンナプルナBC 1998年 5月
- ・ カナディアン・ロッキー：アッシニボイン北稜、エディスキヤベル山 2001年7月

最近の国内登山

：山行記事は「豊川山岳会 ブログ」にて

- ・ 2016年GW 南アルプス：赤石岳～聖岳
- ・ 2016年8月 北アルプス：劔岳源治郎尾根
- ・ 深田久弥の日本百名山に90座登頂（2021年12月現在）

私と気象との関わり

1) 農家に生まれる

・ 農業はお天気相手の仕事

両親は天気予報を必ず確認。晴れなら農作業、その後雨なら苗などにとっては恵みの雨。

・ ナスなどの促成栽培

- ・ 台風が近づくとビニールハウスをどうするかぎりぎりの判断
- ・ そのままにして強い風が吹くと、風圧を受けて骨組みがスクラップに 1998年7号台風
- ・ 早くはがすと大雨などで、農作物に被害が生じる

・ 早霜、遅霜などで苗や作物の被害

・ お米

- ・ 雨の日は稲刈りはできない
- ・ 台風が来ると稲が倒れることもある



2) 学生時代から登山を続ける

天気がいいと気持ちがいい。
夏山登山：白馬岳から柵池へ。



一方、雨や風が吹くと高い山の登山はつらい。
低体温症やスリップなど遭難の危険も高まる。
無事下山できるよう天気の様子を見ながら歩く。
8月でも高い山は非常に寒い。穂高連峰で。

雪山では大雪の後は雪崩や滑落の危険も
高まる。3月の北アルプス 鹿島槍ヶ岳。
夜に50cmの降雪でテントがつぶされないよう
夜中に起きて除雪。翌日は雪崩の危険と強風
のため敗退（同ルート下降）。



天候判断をしっかりと行うことが命を守ることにつながる

時には美しい雲との出会いがある

雲海



レンズ雲
：上空は
風が強い



キリマンジャロ登山

- ・赤道直下の6000m峰
- ・空気の薄さ、乾燥地帯での植物など
日本と異なる気候・風土

珍しい植物
ジャイアント
セネシオ（キク科）



頂上（5895m）
気圧は地上の半分
体が重く、くら
らした。
温暖化の影響で、
頂上の氷河はこ
こ30年で小さく
なってきた。



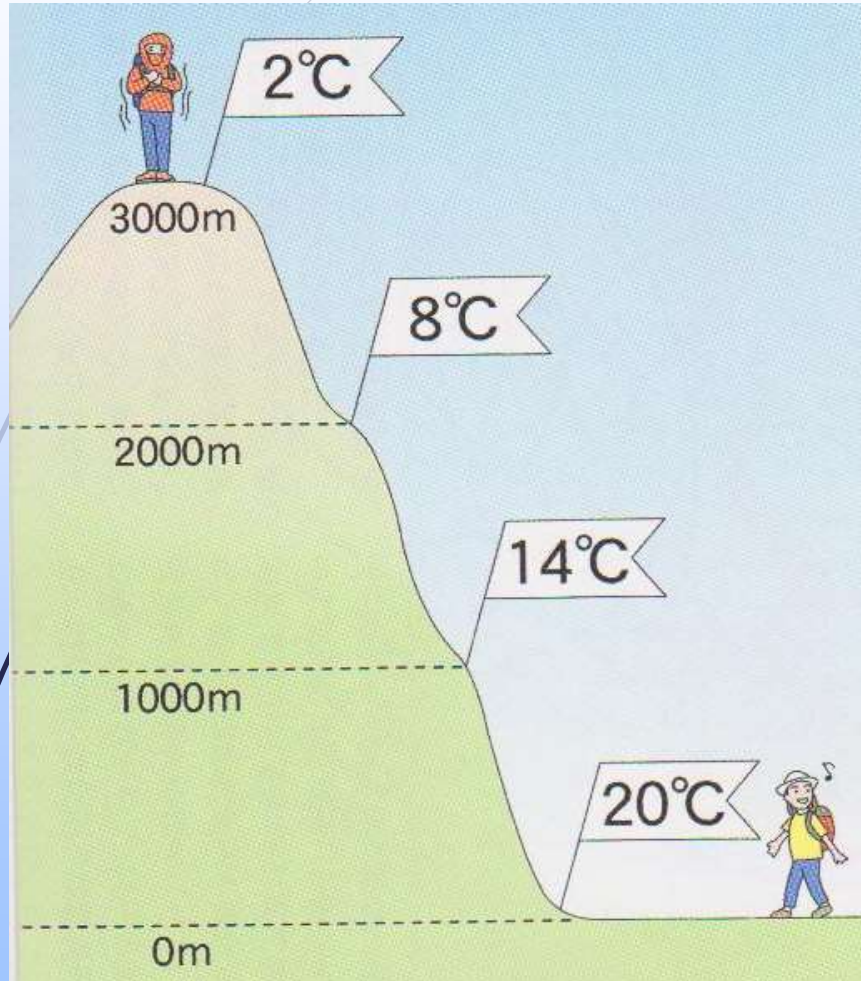
平地と山の違い

7

気圧が低い・気温が低い・風が強い



標高が上がると気温は下がる



- 1000m登ると気温は6°C下がる
天気が悪いと、もっと下がることも

- 風が吹くと寒く感じる

風速1m/sで体感気温は1°C下がる

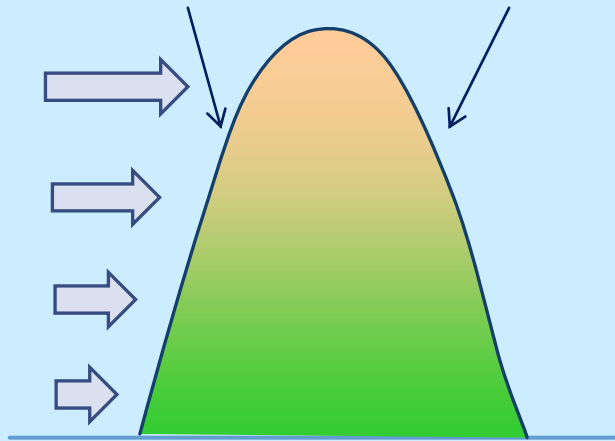
気温2°Cで風速10m/sなら、
体感気温は-8°C

高い山では防寒着をしっかりと！

標高が高いと風が強くなる

麓では無風でも、頂上では強風のこと

尾根に出ると風が強い
風向にも注意：
風上側斜面か風下側か



風速 m/s	時速 km/h	人への影響
30	108	極めて危険
20	72	何かにつかまっていないと立って られない
15	54	台風なみ 風に向かって歩けない
10	36	風に向かって歩きにくい

キリマンジャロ山行 行程 1996.12.19～1997.1.8 (21日間)

12.19 成田⇒デリーでトランジット、インド・ボンベイ（ムンバイ）に一泊

12.20～12.21 ケニア・ナイロビに移動，タンザニアに移動（マサイ族の皆さんは国境を越えて移動）

12.22 タンザニア **アルーシャ国立公園**のサファリ

12.23～12.27 キリマンジャロ登山（5日間 標高1700m～5895m）

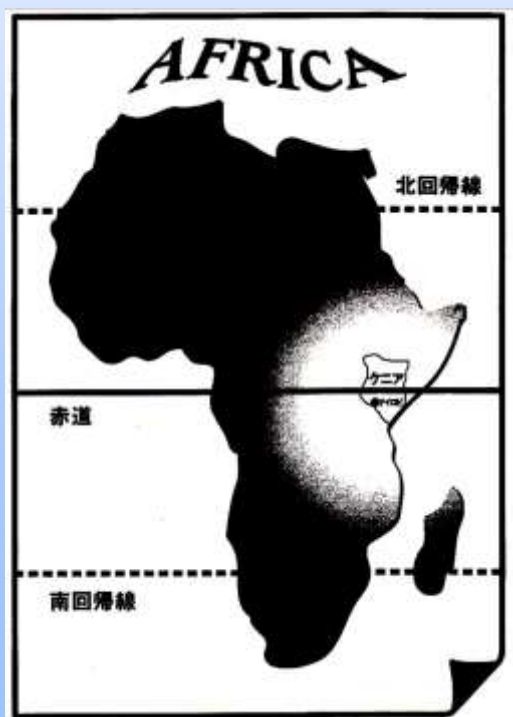
12.28 ケニアへ移動～**アンボセリ国立公園**でサファリ 12.29 移動日

12.30～1.2 アフリカ第2の高峰ケニア山周回登山

1.3～1.5 **ロッジ**でサファリ，ナイロビで観光など

1.6～1.7 移動等（ナイロビ～インド・ムンバイ）

1.8 成田着



キリマンジャロ山行 行程 1996.12.19~1997.1.8

1996.12.19 成田⇒デリーでトランジット、インド・ボンベイ（ムンバイ）に一泊

12.20 ケニヤ・ナイロビに移動、ナイロビのホテル泊

12.21 タンザニアとの国境ナマンガへ車移動 国境で車乗り換え、アルーシャのホテル泊

12.22 アルーシャ国立公園のサファリ（ゲームドライブ）キリマンジャロ山麓へ移動し、マラングホテルへ

12.23 キリマンジャロ登山開始（1700m） マラングハット(2700m)へ

12.24 ホロンボハットへ(3700m)

12.25 キボハット(4700m)

12.26 キリマンジャロ山に登頂（標高5895m）してホロンボハット(3700m)へ下山

12.27 マンダラハットを通過してマラングゲートへ下山 アルーシャへ移動

12.28 ケニヤへ移動～**アンボセリ国立公園でサファリ**

12.29 マサイお土産～ナイロビ経由 ナルモロリバーロッジへ

12.30 アフリカ第2の高峰ケニヤ山のアプローチ ロッジからトラックと歩きでメッツステーションへ

12.31 ケニヤ山のベース マッキンダーズキャンプへ

1.1 サーキットの反対側 カミーキャンプ場

1.2 レナナ峰(4985m)登頂 メッツステーションへ

1.3 ナルモルリバーロッジでのんびり

1.4 赤道へ行ったあと、**ジ・アークロッジでサファリ**

1.5 ナイロビ散歩

1.6 ナイロビから夜インドへ

1.7 ムンバイに一泊

1.8 成田着

12/22 ケニヤからタンザニアに移動し、
アルーシャ国立公園のサファリ



タンザニア第2位の高峰 メルー山 (4,562m)



クレーターの中の平原には小さくバッファローの群れ



ミネラルたっぷりの湖に集まるフラミンゴ
ミネラルの成分でピンクになるとか



12/23~12/27 (5日間) キリマンジャロ登山の行程
: 右側のマラングルート



1 2 / 2 2 キリマンジャロ登山のため山麓の町 モシへ移動
1 2 / 2 3 初日の朝 ロッジからのキリマンジャロ山
右側はマウエンジ峰





1 2 / 2 3 キリマンジャロ登山開始 マラングゲート 標高1700m
めざすはマンダラ・ハット2800m





キク科の植物
ジャイアント・セネシオ





3日目 キボ・ハット 4700mをめざす



キボ峰（キリマンジャロ本峰）が近づいてきた！







キボ・ハット 4700m 当時、燃料は薪



4日目 キボ・ハットから標高差1200mを登り、2200m下降 12時間行動

- ・ AM1時起床、2時出発、6時外輪山の一角ギルマンズ・ポイント（写真）
- ・ 頂上ウフルピーク（5895m）登頂 ホロンボ・ハット3700mに下山 14時



頂上付近の雪と，遠くにマウエンジ峰



頂上付近のテーブル状の氷河





アフリカ最高点 5895m ウフルピーク



3人の登山者に、ガイド2名、キッチン・ポーター7名
ほとんどが10台後半の少年たち





1993年の山頂の氷河



2000年の山頂の氷河

頂上の氷河が急激に減少

・ 1993年

(1996年：我々)

・ 2000年

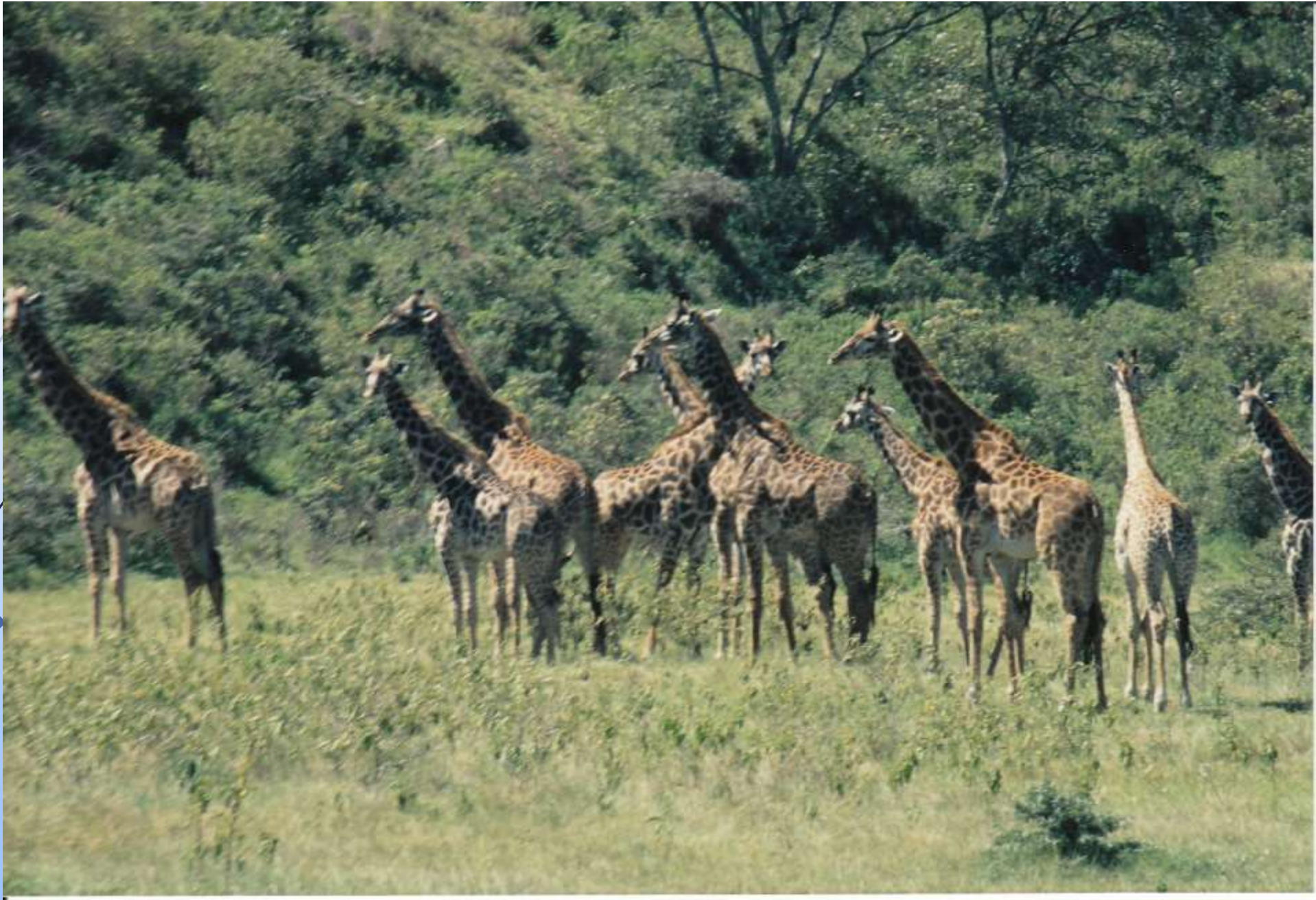
原因

- ・ 気温上昇？
- ・ 少雨と乾燥？

12/28 ケニアへ戻り、アンボセリ国立公園でサファリ







12.30~1.2 アフリカ第2の高峰ケニヤ山 周回登山



キク科のジャイアントロベリア（左）とロベリアテレキ（右）





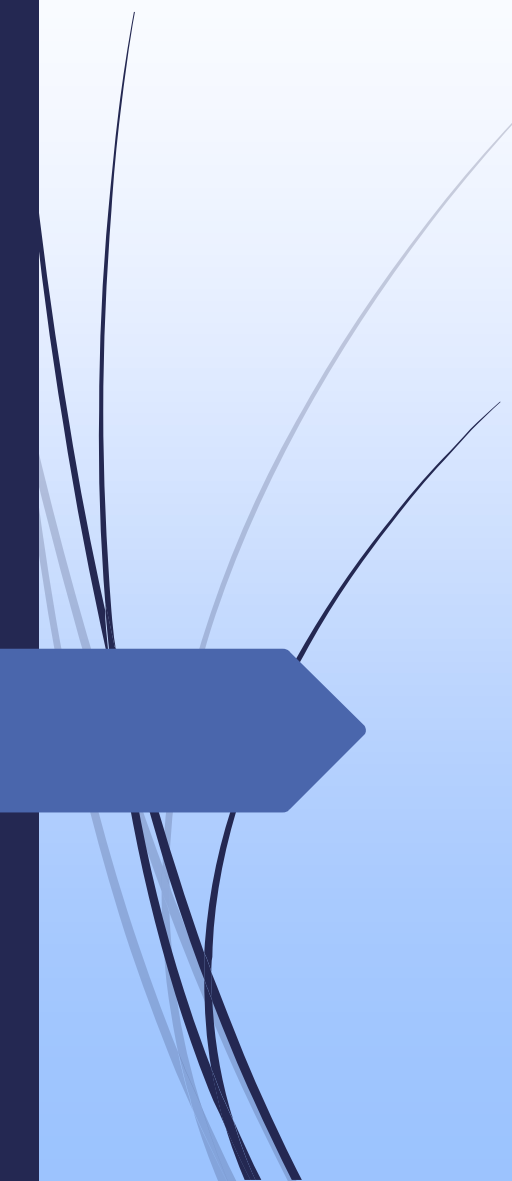
レナナ峰(4985m)登頂
背景は最高峰のバティアン (5,199メートル)

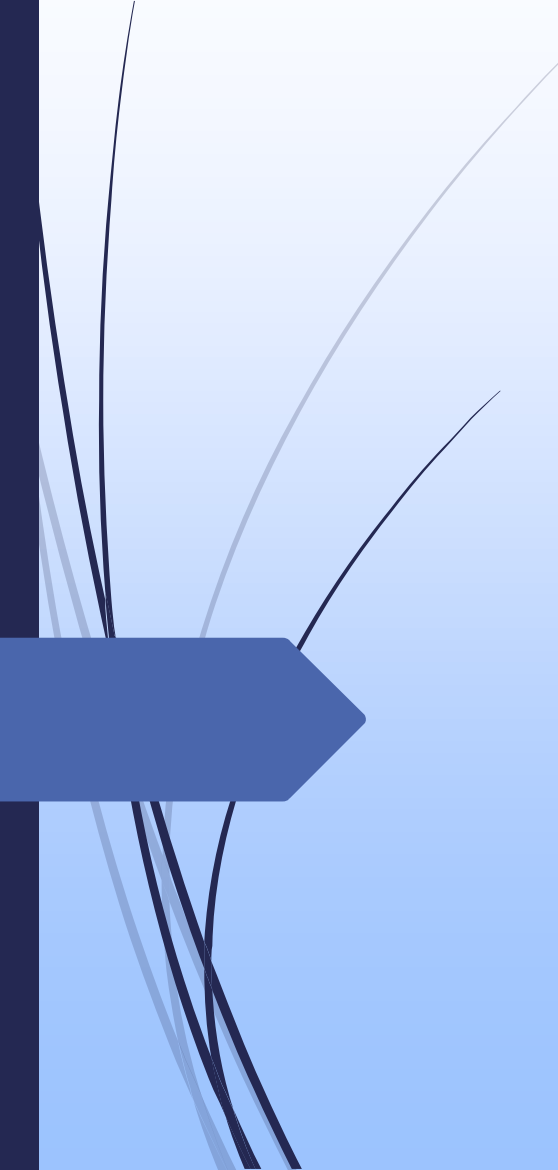




1 / 4 水場・ぬた場（ミネラル豊富な土）の近くに建つロッジ The Ark（ケニア・バーディア）へ



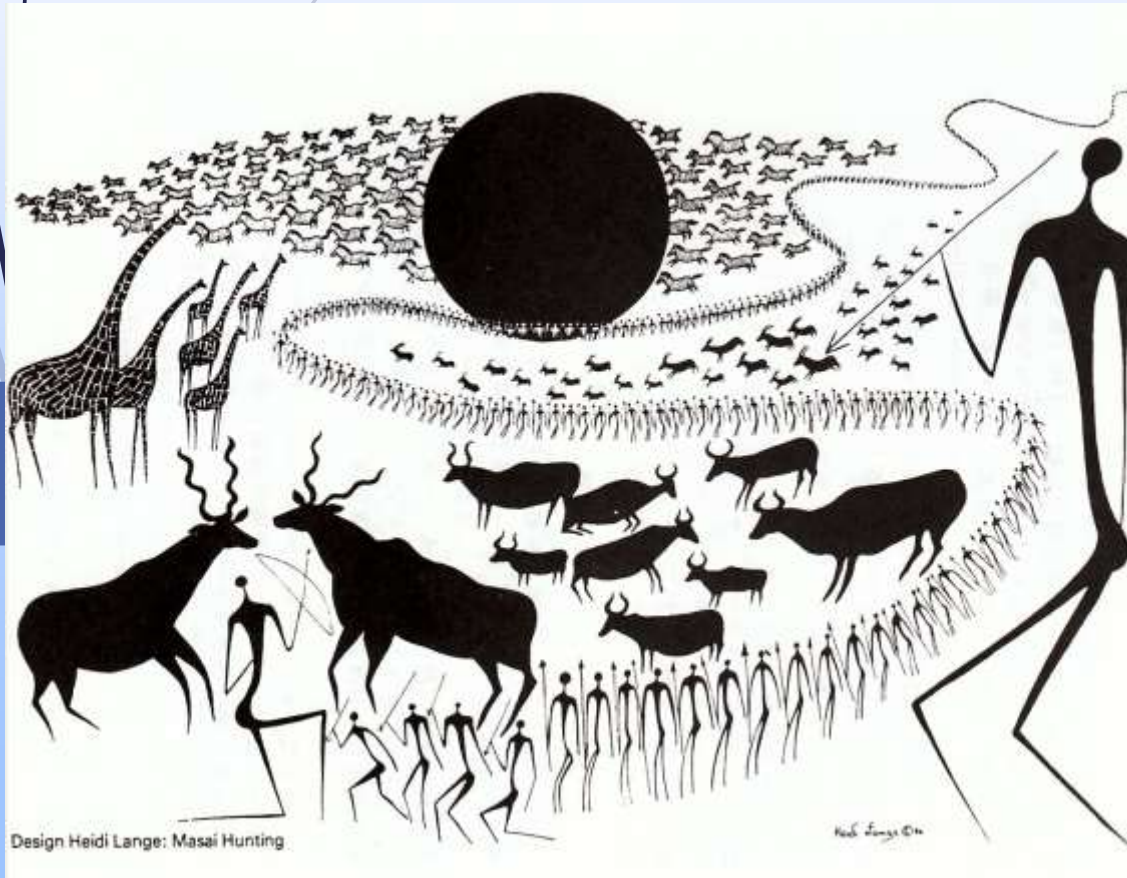






「アフリカを訪れた者は、再び
アフリカに帰ってくる」

気候危機やコロナ禍でアフリカの未来は
どうなっていくのか？



Design Heidi Lange: Masai Hunting



山崎豊子さんの「沈まぬ太陽」の主人公の
モチーフとなった小倉寛太郎さんは、アフリカ
勤務時にアフリカの自然、動物に魅せられ写真家に

安全登山のために

危険は回避し、困難は克服する（備えが大事）

コロナで改めて考えたこと

◆ リスクを前にして自分は大丈夫とってしまう
（正常性バイアス）

- 災害（気象，地震）も
 - 登山の遭難も
 - コロナも
 - 戦争も
-
- 正しい知識で正しく恐れる（難しいけど）
 - 楽観せずに、でも希望をもって

1998.4.24～5.6ネパールトレッキング

(山本、上田、宮尾、河合、福地)

ポーターを雇わず、荷物を自分で持って歩く。宿は小さなロッジを利用し、食事も楽しい。アンナBCでは、8000m峰に圧倒される。頂上がすぐそこに見えるが、地図上では遠い。思わずシャッターに力が入る。



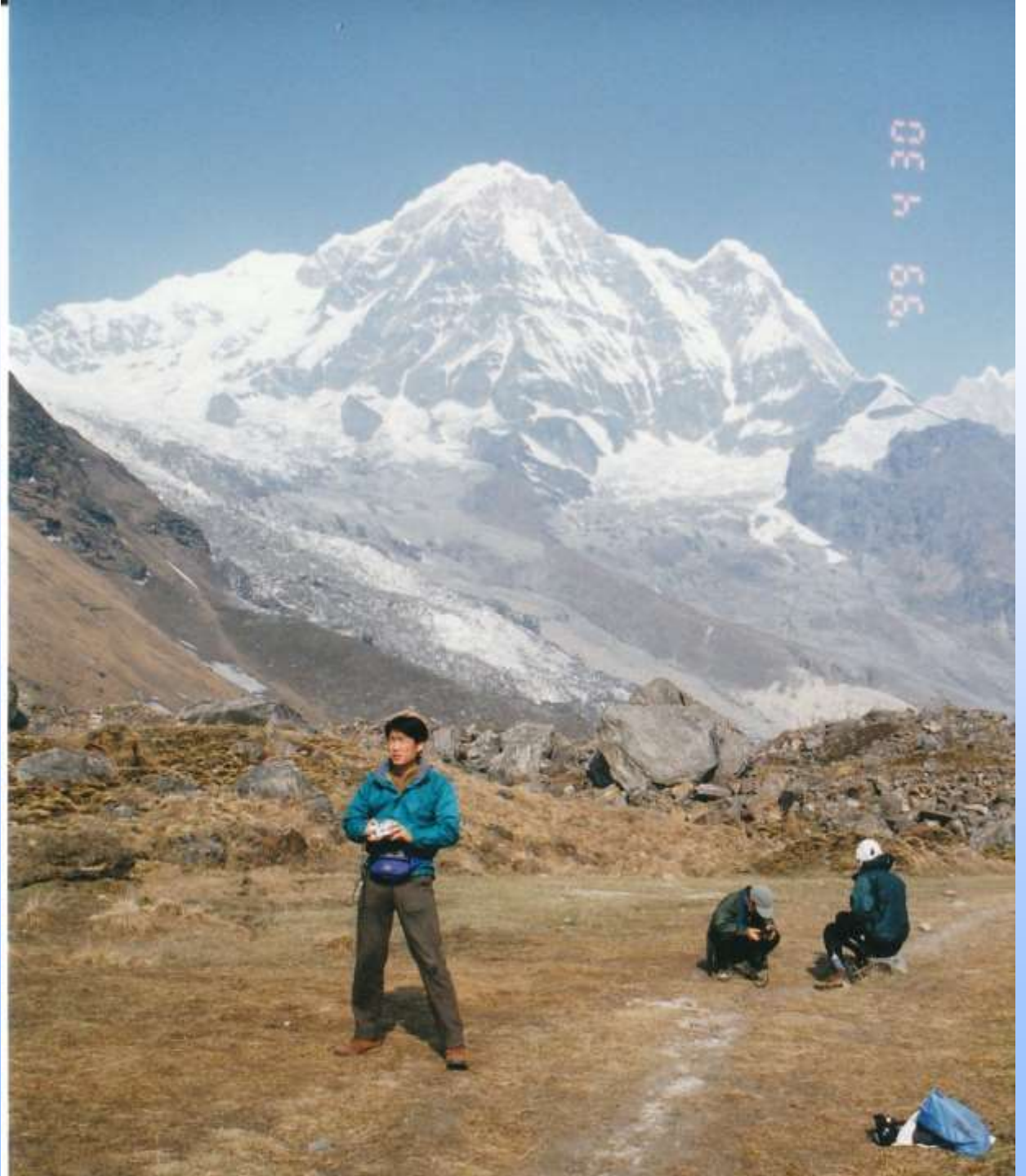
トレッキング道の周りに広がる民家と段々畑
10歳に満たない子供たちが牛を追い、鋤を振るっていました



右がマチャプチャレ（魚の尻尾）峰 6993m



アンナプルナ南峰
(7,219 m)



アンナプルナ主峰 (8,091m)

1950年, 世界で最初に登頂された8000m峰

10 km以上離れていても, とてつもなくでかい(@_@)



アンナプルナベースキャンプ 標高4100mでの バレーボール



2001.7.19～8.13 カナディアンロッキー アッシニボイン登山。

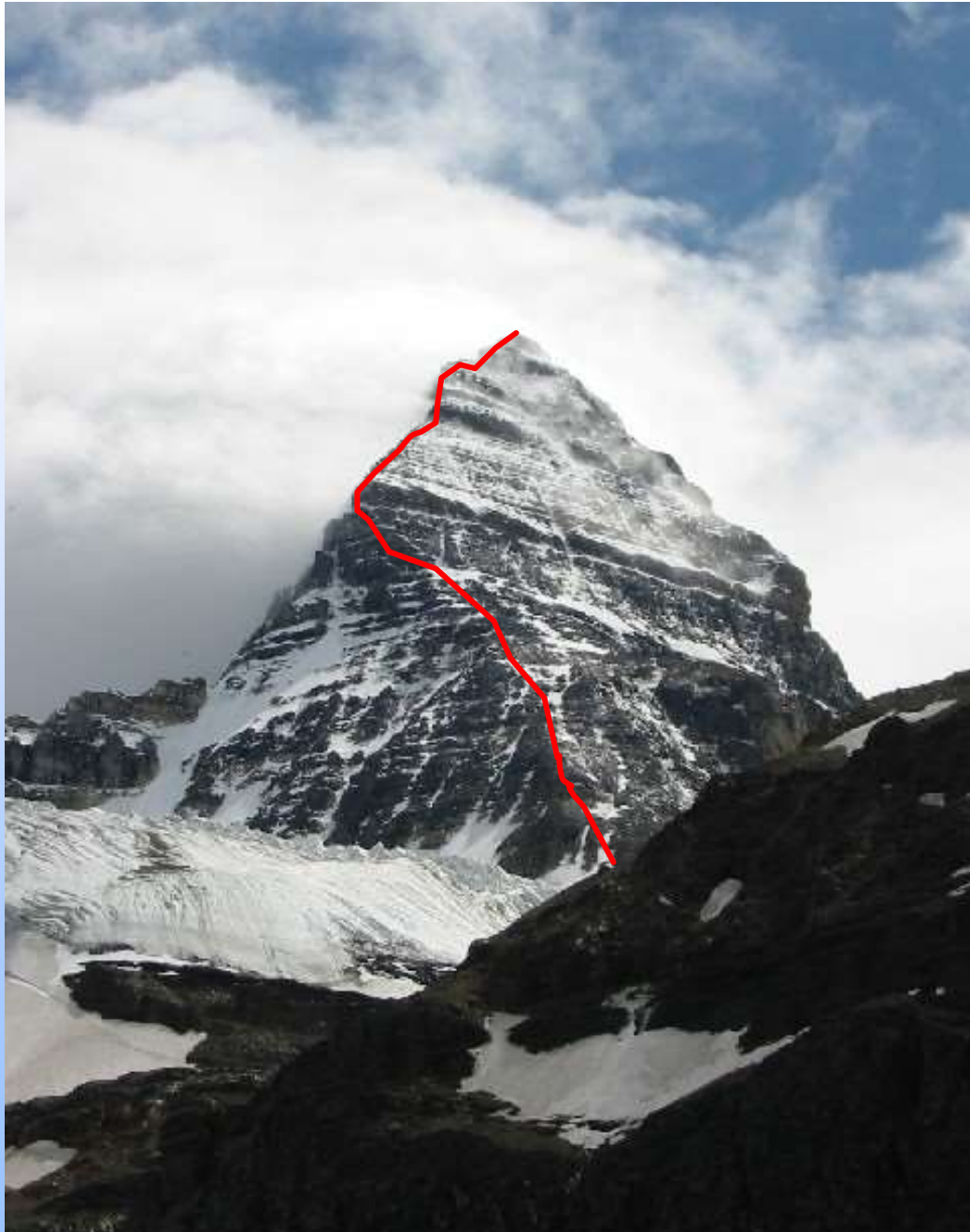
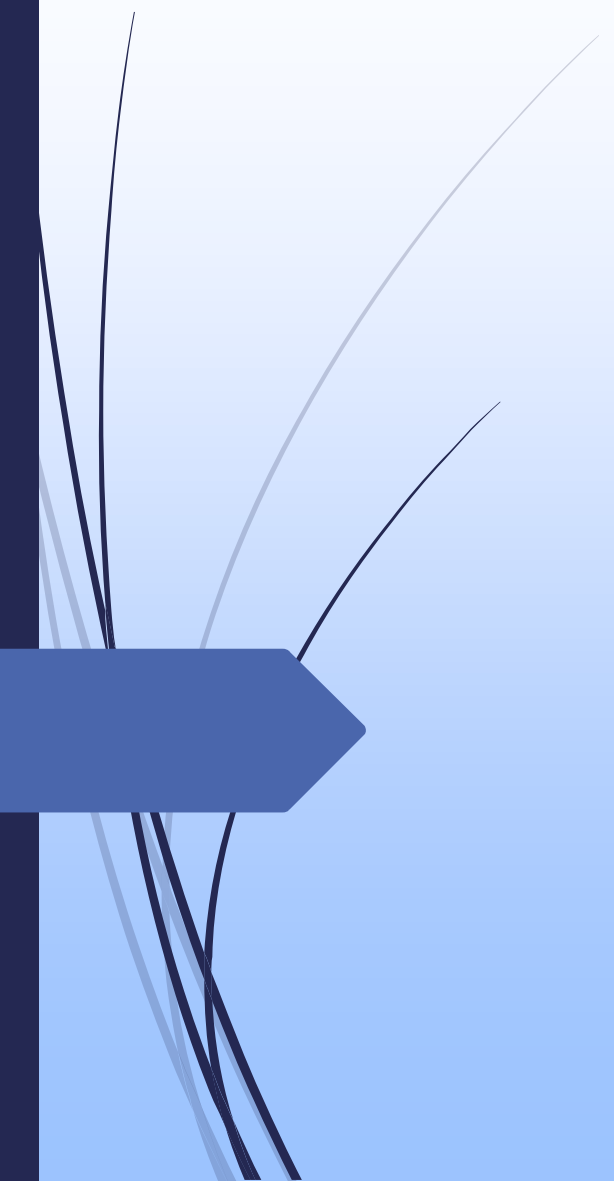
(上田、宮尾、山本、梅沢)

3 : 3 0 起床、5 : 1 0 出発。

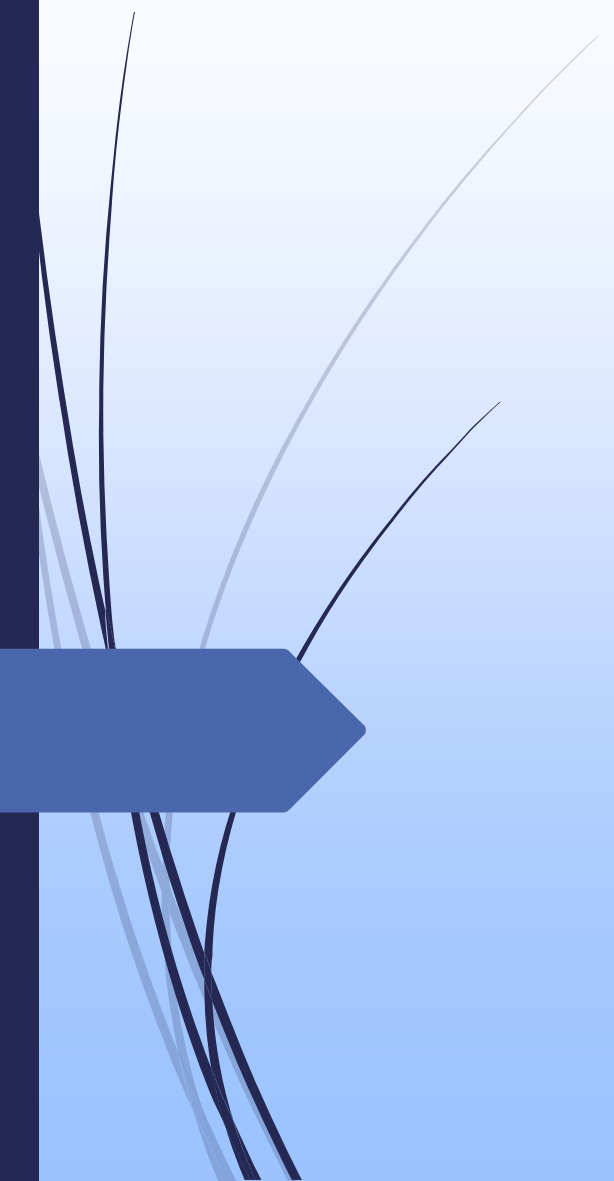
1 0 : 0 0 に、レッドバンドを乗り越えると、傾斜が緩やかになる。

1 3 : 1 8 頂上に全員到着。まずまずの広さだが、東面はすっぱりと切れて、雪庇が張り出している。

下りは、数度の懸垂を繰り返し、2 1 : 1 0 R Cハインドハットに転がり込む。1 6時間の長い1日であった。







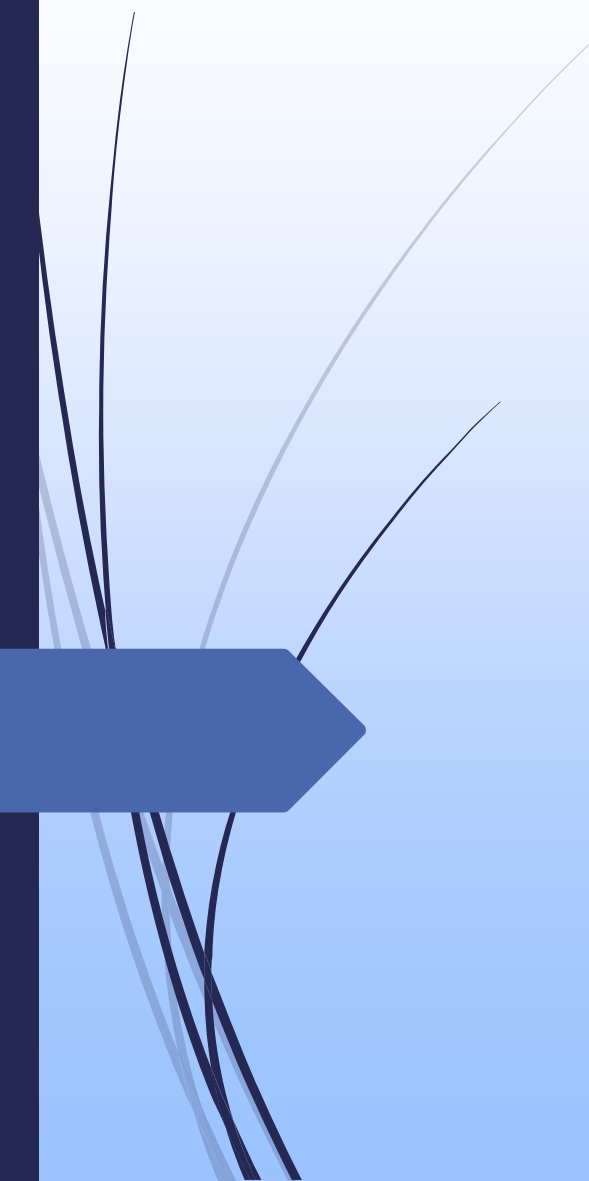


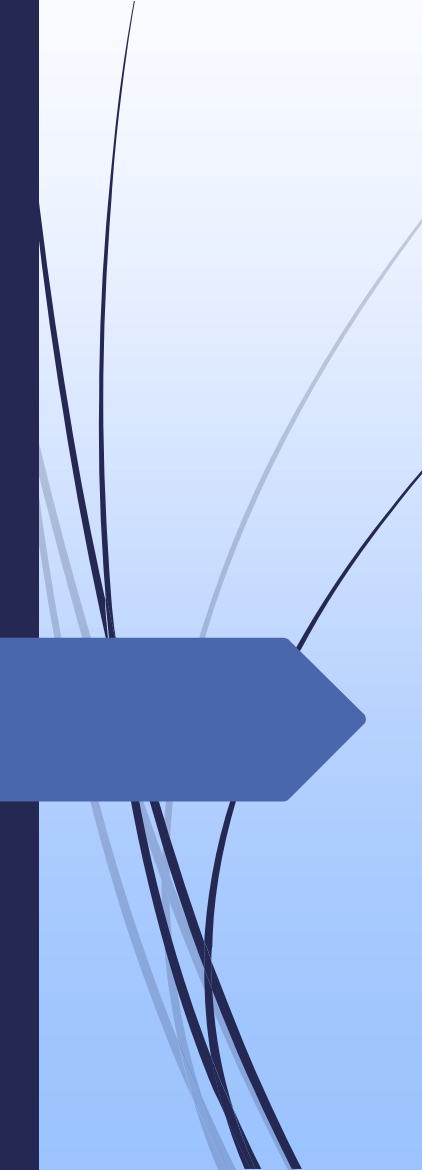



エディスキヤベル山 3300m

頂上手前で降雪のため断念









ご清聴ありがとうございました(^^)/